



タウンサポーター

下都賀教育事務所ふれあい学習情報紙 第171号【令和7年10月号】

下都賀教育事務所ふれあい学習課

検索

[発行] 下都賀教育事務所ふれあい学習課
 [TEL] 0282-23-3422
 [E-mail] shimotsuga-hureai@pref.tochigi.lg.jp



11月は「秋のこどもまんなか月間です」

地域をつなぐふれあい学習

小山市(こども政策課)

「小学生の居場所『放課後カラフルタイム』が始まりました！」

小山市では、小学生が放課後に充実した時間を過ごせる居場所として、9月1日（月）から小山城南小学校と中小学校で「放課後カラフルタイム」を開始しました。

この事業は小学校を活用し、全ての児童の体験の機会を増やす「放課後子ども教室」と留守家庭等児童の「学童保育」を連携して平日毎日行うもので、民間事業者が運営しますが地域の方にも見守り等に加わってもらい、地域全体で子どもを育てる環境づくりを進めます。

制作などみんなと一緒に活動する日もありますが、児童は自分でやりたいことを決められるため、宿題をしたり本や漫画を読んだり工作をしたりなど、それぞれ楽しそうに過ごしている様子が見られます。今後、課題を改善しながらより充実した事業となるよう取り組んでいきます。



栃木市

「夏まつりに参加しました！」

去る8月23日、栃木市内で活動されている家庭教育オピニオンリーダーや公民館職員の方々とともに、「にしかた子ども夏まつり」に参加し、来場者と一緒に「ペットボトル風鈴づくり」を行いました。

スタッフの皆様には、子どもたちが楽しくスムーズに作業できるよう、事前に材料の準備や見本作りを行っていただいたり、制作中、子どもたちのサポートをしていただいたりしました。和やかで楽しい雰囲気の中、多くの子どもたちが参加し、自分だけの風鈴を完成させたときの子どもたちの笑顔がとても印象的でした。



今回の活動は、家庭教育オピニオンリーダーの皆様にとっても、地域の皆様や公民館職員との交流を深めることができます、今後の地域での活動に生かすことができる貴重な機会となりました。



特定非営利活動法人 青ニ才

「若者の居場所と出番の溢れる地域」を目指して

特定非営利活動法人青ニ才是、「若者の居場所と出番の溢れる地域」の実現を目指すまちづくり会社です。若者の持つ無限の可能性を信じ、その未熟な部分を地域全体で支え合う地域を目指しています。

活動の拠点として、駄菓子屋、珈琲屋、チャレンジショップなどを擁する「シェアスペース WEL」を運営しています。また、高校生や大学生などの若手世代が中心となって運営する「カフェどろっぷ」の活動を通じて、多様な世代の交流と若者の挑戦を支援し、居場所と出番づくりを進めています。

さらに、令和7年4月からは下野市市民活動センターの指定管理を開始しました。若者に限らず市民全体の活動支援を担うことで、地域社会全体の活性化とより良い地域づくりに貢献しています。

下都賀地区家庭教育支援プログラム指導者 フォローアップ研修

8月7日（木）野木町公民館にて下都賀地区家庭教育支援プログラム指導者フォローアップ研修（下都賀地区家庭教育支援者及び家庭教育支援行政担当者研修会）を開催しました。

今年度は、「絵本をきっかけとして親子が笑顔になるために」をテーマとし、研修①では、現在下都賀教育事務所で取り組んでいる「生涯にわたり読書に親しむ基盤づくりに向けて～家庭教育をベースにした読書活動～」についての説明と当日研修で行う本と体験を結びつけた活動をする意義について話をしました。その後、研修②で「絵本をきっかけとして親子が笑顔になるような親子参加型の活動の体験」、研修③では、「絵本をきっかけとして親子が笑顔になるような親子参加型の活動を計画しましょう」と題し、絵本をきっかけとした親子参加型プログラムを組み立てる個人ワークをしました。

本研修を通して、家庭教育支援関係者が、親子が絵本を通して心を通わせ、絆を強める機会を提供できるよう、今後の活動について考えるきっかけとなりました。

＜参加者の感想＞

- ・絵本から親子で楽しめるようになる活動がとても参考になりました、楽しかったです。
- ・絵本をきっかけとしたワークショップにはいろいろな親子参加型があり、これから自分たちも活動を計画できそうです。



とちぎ未来大使「夢講座」実施中！！

栃木県では、「とちぎ未来大使」を講師に迎え、中学生が「夢」をもつことの大切さや将来について考える機会を提供する「夢講座」を実施しています。



9月2日（火）には、下野市立石橋中学校にて、株式会社オトワ・クリエーション代表取締役であり、オーナーシェフの音羽 和紀 氏を講師に迎えました。音羽氏には、一流の料理人を目指して世界を巡り、現在は地域に根ざした料理人として活躍するまでの歩みを語っていただきました。講座を通して、夢に向かって努力することの大切さを学び、自分の夢や将来について思い描くきっかけとなった生徒も多く、非常に有意義な時間となりました。今後も、県全体で子どもたちの「夢」を応援する取組を推進して参ります！

人権週間に向けて

1948年12月10日に国際連合総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、日本ではその翌年の1949年（昭和24年）から、世界人権デーである12月10日を最終日とする1週間が「人権週間」と定められています。この期間中、人権尊重の意識を高めるためのさまざまな啓発活動が全国各地で行われます。

県内においても、12月13日（土）に『ヒューマンフェスタとちぎ』（会場：ライトキューブ宇都宮）が開催されます。また、下都賀地区視聴覚ライブラリー（栃木図書館内 0282-22-3542）では、人権に関する映像資料を下都賀管内には無料で貸し出しています。授業や研修等では是非、御活用ください。

「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。「ふれあい学習」を通して、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を目指します。